

令和 5 年度上牧町まちづくり基本条例検証委員会（第 1 回）会議録

【日 時】令和 5 年 8 月 23 日（水）午前 10 時 00 分～午前 11 時 30 分

【出席者】(50 音順)

(委員：10 名)

大西委員、小田委員、上村委員、小池委員、阪本委員、鶴谷委員、新川委員、西田委員、福井委員、安中委員

(事務局：総務部企画財政課)

中川部長、中本課長、土井企課長補佐、高野主事、梅野主事

【欠席者】2 名（呉羽委員、中川委員）

【傍聴人】0 名

【議事概要】

1 開会

- ・ 10 名の委員が出席であるため、会が成立していることの説明

2 委嘱状交付

- ・ 町長が公務で不在のため、事務局から町長挨拶を代読
- ・ 委嘱状交付（机上配付）
- ・ 配付資料確認

3 委員紹介

- ・ 事務局から各委員を紹介

4 委員長及び副委員長の選出

- ・ 事務局案として新川委員を委員長、中川委員を副委員長に推薦→事務局案が承認される
- ・ 委員長あいさつ

5 議題

(1) 検証委員会の進め方について

事務局：＜検証委員会の進め方について説明＞

委員長：次回から条文の検証を進めていくにあたって、検証の流れや手順について、イメージがわくように具体的に説明をお願いしたい。

事務局：現段階でのイメージとしては、あらかじめ検証資料を確認していただき、条文や逐条解説の文章表現について、変更や追加が必要な部分に対して意見を出していただきながら、検証を進めていきたいと考えている。

また、検証資料については、令和元年度から令和 4 年度までの取組状況の部分について、条文ごとの検証に合わせて事務局の方から一定の説明をさせていただき、条文の表現と併せて、取組状況に関しても意見をいただきながら検証を進めていきたいと考えている。

鶴谷委員：文章表現以外に、条文自体を新しく付け加えるといったことも、今回の検証の中に含まれているという解釈でよいか。

事務局：条項の追加についても、今回の検証に含まれると考えている。その場合、参考となる

事例、他市町村の例などを示していただけるとありがたいと思う。

委員長：情報提供になるが、新型コロナウイルス感染症についてどう扱うべきか、本町のまちづくり基本条例の中にも危機管理の条項があったと思うが、その中身をどういうふう
に充実させていけばよいかというようなことも、他の自治体の検証の中で議論として
あった。

事務局：先ほどの参考事例等について、事前にメール等で関係資料をいただけるようでした
ら、事務局の方で委員の皆様の方を準備させていただきたいと思う。

委員長：概ね検証スケジュールを示していただいているので、それに応じて、事務局への質問
や確認、資料提供等をしていただくと事務局の方で、会議に向けて資料を準備して
いただけるということなので、よろしく願いしたい。

委員長：それでは、次回以降の検証の進め方については、事務局から説明いただいた枠組み
で、各条項に沿って順次検証を進めていくということで、ご議論いただきたいと思
う。

6 その他

- ・事務局から次回の開催日時（10月6日（金）9：30～）と、それ以降の開催スケジュールに
ついて説明

7 閉会

以上